

平成 26 年 2 月 13 日

## 慶應義塾 K-RIS(Keio Researchers Information System)の更新について（お願い）

担当常任理事 真壁利明

慶應義塾が、研究者情報を K-RIS(Keio Researchers Information System)で公開し始めてから 12 年が経過しました。この間システムに改訂を加えてきましたが、現在、研究者の皆さんが個人データを入力し更新する際の負担が増しているのご指摘も受けています。そこで今回、より利便性の良い K-RIS へそのシステムを移行する運びとなりました。これに伴い既存 K-RIS 上の個人データの移行作業を下記のように実施いたします。研究者の皆様には、移行後の新しい K-RIS 上の個人データを必ず確認くださるようお願いいたします。なお、具体的なご確認手順については 3 月中にご案内する予定です。

### 記

#### 1. バージョンアップ公開予定月 平成 26 年 5 月

#### 2. バージョンアップの主な内容

研究者の個人データ更新の際の負担軽減を目的として、以下の変更を実施いたします。

##### (1) 入力項目の見直し

現在、希望者には K-RIS から Read & Researchmap (R&R) へ定期的にデータ更新を行っていますが、R&R の入力項目の変更に合わせて、K-RIS の入力項目の見直しを行います。

##### (2) 他データベースとデータ連携を充実

K-RIS から R&R へのデータ更新機能に加えて、新たに、Web of Science (Thomson Reuter) や SciVal Experts (Elsevier) から、K-RIS へ個人データを取込むことが可能となります。

#### 3. スケジュール

平成 26 年 3 月 19 日	現行 K-RIS へ個人データ入力停止 ( 1 )
平成 26 年 3 月 19 日 ~ 3 月 31 日	新規 K-RIS へデータ移行作業期間
平成 26 年 4 月 1 日 ~ 5 月上旬	移行後の新規 K-RIS 上の個人データ確認期間 ( 2 )
平成 26 年 5 月上旬以降	移行後の新規 K-RIS の正式運用開始

- 1 データ入力停止期日から移行作業完了(3月31日予定)までは、データの入力できません。
- 2 個人データ確認期間中に、必ずご自身の ID・パスワードを用いて K-RIS へログインいただき、移行された個人データをご確認下さい。具体的な確認手順については、別途お知らせいたします。移行後の K-RIS においても、各項目の内容について公開・非公開を選択することが可能です。なお、個人データのご確認が完了するまでは、この選択に関わらず、全ての情報は非公開となります。慶應義塾の研究活動状況を社会に広く公表するという責務を果たすために、期日までに必ず確認作業を完了くださるようお願いいたします。

#### 4. お問い合わせ先

k-ris@adst.keio.ac.jp

以 上